

GAP Japan 2011

－日本のGAPの今が分かる－

■企画目的

政府が策定した食料・農業・農村基本計画においてもGAPは農産物の安全を確保する中心的な取り組みに位置付けられ、その普及は農業界と流通業界の共通の課題となっている。

日本GAP協会はGAP普及のための非営利団体として、各方面のGAP普及の進捗について関係者の情報を共有することを目的として、定期的なシンポジウム「GAP Japan」を開催することとした。

2011年を第1回目とし、今後は年1回の開催を目標とする。

■開催概要

主催：日本GAP協会

後援：農林水産省、日本農業普及学会、日本フードシステム学会、日本政策金融公庫、日本農業法人協会
日本プロ農業総合支援機構、日本食農連携機構

協賛：アイアグリ株式会社、株式会社つくば分析センター、株式会社農業支援、株式会社ビーシステム

日時：2011年7月19日(火) 13時から17時

場所：東京大学 弥生講堂（東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内）

※同日午前11時に同じ場所にて、日本GAP協会総会を開催予定

■講演等のスケジュール

12時30分 一般入場開始

13時00分 木内博一 日本GAP協会 理事長 開会の挨拶

基調講演 「GAP普及の現状と課題」 森幸子 農林水産省生産局技術普及課 課長補佐（新技術企画班）

話題提供 「JGAP普及の現状と課題」 武田泰明 日本GAP協会 専務理事

GAP普及大賞 表彰式 <大賞受賞者によるスピーチ>

*GAP普及大賞とは、一年間で最もGAP普及に貢献した取り組み事例を表彰するもの

*GAP普及大賞 選考委員

- ・中嶋康博 東京大学准教授
- ・紺野和成 日本農業法人協会 専務理事
- ・今井修一 日本農民新聞 代表取締役社長
- ・岩元明久 日本GAP協会 技術委員長

産地の販売戦略・ブランド戦略とGAP トークセッション

コーディネータ：岸憲正 日本政策金融公庫 農林水産事業本部 総合支援部WING戦略 グループリーダー

「ゼスプリゴールドキウイとJAの取り組み」

吉丸美有子 ゼスプリインターナショナルジャパン 商品部長 - 日本・アジア生産品

峯田泰稔 JAえひめ中央 営農部 生産指導課 課長

「アメーラトマトとサンファーマーズの取り組み」

稲吉正博 サンファーマーズ 専務取締役

流通・小売業とGAP トークセッション

コーディネータ：福田高志 伊藤忠グループ 食料マネジメントサポート 代表取締役

話題提供：藤井滋生 イオン アグリカルチャー事業 PTリーダー/イオンアグリ創造 代表取締役

川島芳之 イトーヨーカ堂 青果部 チーフバイヤー

大崎善保 デリカフーズ 取締役 兼 東京デリカフーズ 代表取締役 社長

学術関係者による講演

フードシステム研究「GAPの機能と国際的要素」 中嶋康博 東京大学准教授

16時45分 閉会の挨拶

17時15分 懇親会（東京大学内の懇親会場）

（19時00分 終了）

日本農業の応援団

JGAP

特定非営利活動法人（NPO法人）日本GAP協会

東京都千代田区紀尾井町3番29号 日本農業研究所ビル4階
TEL：03-5215-1112 FAX：03-5215-1113 <http://jgap.jp>

ホームページ

JGAP

検索